

KTK いつみ福祉会を 守る会だより

2019. 夏 NO.58



☆児童デイサービス☆
シャボン玉飛ばし

新しい令和の時代に・・・

新元号「令和」になり、2か月が過ぎようとしています。ご一同様には、ますますご壮健のことと存じます。

このたび、5月30日付をもちまして社会福祉法人和束町社会福祉協議会会長に就任することとなりました。まことに微力ではございますが、地域福祉の充実と発展に全力を尽くし努力する所存でございます。何とぞ前会長同様ご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。いつみ福祉会では京都府の南部山城地域の障害者施設として、またこの地域の障害者福祉向上の総合センターとして、幅広い事業に取り組んでお

和束社会福祉協議会

会長 姫野 忠之

られることに感謝いたします。

さて、新しい令和の時代に相応しい誰もが安心して暮らせる更なる福祉を目指していきたいと思えます。いつみ福祉会では障害のある方々やご家族の悩み、心配、不安を少しでも解決する手伝いを行政や福祉事業所・関係機関と連携しながら果たして行きたいと考えておられます。これからも引き続き地域に根差した障害者施設として取り組んでいただきますよう、お願い申し上げます。

皆様方も、いつみ福祉会への一層のご支援をお願い申し上げます。



新しい織り機を使った
みなさんの感想は？
～ご利用者さんからのコメント～



染め班 Kさん

たのしい、またやりたい、
ピンク（あかねの糸）したい！
自分たちで染めた糸は、こうや
って織られているんやね？
にうん！と力強く頷かれる姿も…



織り班 Hさん

新しい織り機は、はじめは巻き方
がわからなかった！
持ち手が滑りやすかった！
裂織り（細く裂いた布を織り混んで
いく手法）もやってみたい！



* 京都新聞「工賃向上に向けての取り組み助成金」とは…

障害がある方が働く作業所や就労支援施設などを対象にした、工賃増に向けての取
り組みへの助成。対象は、新商品の開発や品質向上のための改良費、新技術や技術を
学ぶための研修費などです。

～ご支援、本当にありがとうございました。～

事務局より

『いづみ福祉会を守る会』 2018年度決算は以下の通りです。

(2018年4月1日～2019年3月31日)

ご支援いただき、ありがとうございました。

2018年度は会費より、いづみ福祉会に30周年記念誌作成に対して寄付を行いました。

収 入	金 額	支 出	金 額
前年度繰越金	1,332,425	発送経費	32,934
会費（個人）	500,000	KTK会費	6,680
会費（法人・団体）	50,000	消耗品・施設利用料	54,915
丸大食品幹旋料	11,254	たより作業費	25,230
預金利子	0	振替手数料	23,918
		総会（役員会）経費	5,062
		寄付(30周年記念誌)	1,000,000
		次期繰越金	744,940
合計	1,893,679	合計	1,893,679

【単位；円】

平成30(2018)年度 いづみ福祉会 事業・決算報告

事業報告の概括

1. 2018年9月1日(土)に30周年記念式典及び記念コンサートを開催しました。ご来賓や関係団体、守る会会員の方々、ご利用者、ご家族など350名にも及ぶ方々にお越しいただきました。また、守る会からのご支援も受け、30周年記念誌「わたしたち」の編纂を行い、30周年の歴史を振り返ると共に、これからの展望を考える内容としました。
2. サービスの質の向上に向けて、職員の研修に力を入れて取り組みました。今年度は例年開催している年間2回の人権擁護研修と年間3回の事業部研修に加え、ハラスメント研修、リーダー職員研修、管理職研修を開催しました。また、就職サイトの利用、就職フェアへの出展を行い、人材確保に積極的に取り組みました。
3. 『いづみ☆みらいプロジェクト』の最終年度を迎え、次期の計画である『いづみ☆みらいプロジェクトⅡ』の検討を行いました。

決算報告(資金収支計算書による)

収入	金額	支出	金額
事業活動	384,066,479	事業活動	361,372,826
就労支援事業	13,838,683	就労支援事業	13,905,454
施設整備等収入	1,267,052	施設整備等支出	8,953,644
その他活動	300,000		
合計	399,472,214	合計	384,231,924

当期資金収支差額	15,240,290
----------	------------

- * 事業活動 収入：ご利用者支援での支援費、補助金、給食費などの収入
支出：人件費、水光熱費などの事業費、事務費などの支出
- * 就労支援事業 収入：ご利用者作業による製品製造の販売収入や下請け作業の工賃収入
支出：製品製造に関わると材料費や販売活動に関わる支出
- * 施設整備等 収入：補助金などによる収入
支出：建物の改修、車両購入、借入金の返済などの支出
- * その他活動 収入：ワーキングセンターの工賃支払のため工賃変動積立金の取り崩し

今年度は国の支援給付の報酬改定に加え、京都府からの補助金についても減額の見直しがあり収入に大きな影響が出て、厳しい収支となりました。今後も報酬や補助金の改善の見直しはなく厳しい運営が予想されるため、『いづみ☆みらいプロジェクトⅡ』では国や府、市町村の方針による減収にも対応できるように検討を進めていきたいと思っております。また、老朽化に備えた積み立ても継続して実施してまいります。これからも安定した法人運営に向けて、一層努めてまいりますので、守る会の皆さまには変わらずいづみ福祉会を見守っていただきますよう、どうぞよろしくお願い致します。

総務部長 土井 知恵

総会開催！！新年度スタート！！

いづみ家族会 会長 青山 まり子

2019年4月25日、ふれあう親の会といづみ家族会の総会が、いづみ福祉会理事長、ワーキングセンター施設長、総務部長のご臨席をいただき、開催されました。

事業報告、会計報告並びに監査報告後、一年間の取り組みに対する意見や訃報のお知らせの在り方など活発な意見が多数出され、大変有意義な総会になったと考えています。なお、総会で出されたご意見は、役員会で話し合いを重ね結果を出していくことになっています。

総会では次年度の方針、役員改選などすべての議案が承認されました。

総会後は、昼食を済ませ、ピアノの音色に合わせ童謡、流行りの歌など十二曲を楽しく合唱しました。

合唱をリードして下さった方は、日ごろからカラオケで喉を鍛えておられ、一際透き通る声から流れる楽曲は聞いているだけでもとても癒されました。

改元で新しい時代のスタートの年。新年度も楽しくスタートしました。



熱中症に要注意！！！！

ワーキングセンターいづみ 看護師 岡本 光里

皆さんは熱中症と聞くと、暑い日に起こる病気だと思っておられる方が多いのではないのでしょうか。熱中症は条件が重なると、発症する確率が誰でもあります。

熱中症は、体温の上昇と発汗などの体温調節のバランスが崩れ、どんどん体に熱がたまってしまいう状態です。熱中症の注意点としては、急に暑くなった日や気温が高く、湿度も高い状態、風が弱い日も要注意です。そして、もちろん激しい運動、長時間の屋外行動、水分補給の不足も注意が必要です。また、持病のある方、体調の悪い時、乳幼児、高齢者にも十分な注意が必要になってきます。特に高齢者は、若い人に比べて体内の水分量が少ないため、また暑さや喉の渇きに対する感覚が鈍く、体内に熱が貯まりやすく心臓への負担が大きいため最大の注意が必要です。

熱中症の症状は、手足が痺れる、めまいや立ちくらみ、ズキズキとした頭痛、吐き気、筋肉のこわばり、体がだるい、いつもと様子が違ったり、呼びかけに反応がおかしい場合は熱中症を疑います。

対策は3点。1. 水分をこまめにとること。（塩分の補給も。スポーツドリンクや経口補水液が好ましい。）2. 暑い日は無理をせず、こまめに休憩をとること。3. 涼しい服装をすること。外に行くときは帽子や日傘をお勧めします。熱中症は高温多湿の室内でも発症し、睡眠中の発汗で水分を失うため夜も注意することが必要です。

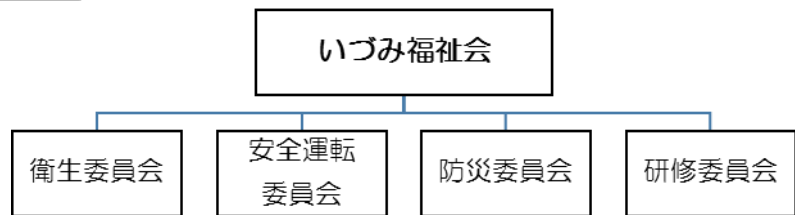
もし、熱中症を疑った時は、涼しい所へ避難し、服を緩めて体（首や腋の下、太腿のつけ根）を集中的に冷やします。水分と合わせて塩分も補給します。もし症状が良ならない時には、医療機関を受診し、状況に応じて救急車を呼ぶことも大切です。

暑い夏、熱中症に十分注意をして乗り切っていきましょう！

いづみ福祉会 委員会 ～紹介リレーパート3～

今回は…防災委員会

現在、いづみ福祉会では、法人全体に係る問題について、事業所の枠を超えて協議し、よりよく改善していくことを目指し、4つの委員会を立ち上げています。今回は防災委員会をご紹介します。…



今年度より、研修委員会が加わりました。

近年、大規模な天災被害が続くなかで、福祉施設の防災意識はますます高まっており、いづみ福祉会も防災委員会をつくり、検討をすすめています。

そのような状況のなかで、いづみ福祉会における防災計画の準備・作成が急務になってまいりました。ご利用者の生活を支える我々の仕事は、災害時といえども、決して停止する事ができません。具体的には「被災時にご利用者や職員の安全をいかに確保するのか?」、「被災時にどう動くのか?」、「そのとき必要な資源は?」などを分析し、行動計画を作成しなければなりません。

いづみ福祉会も木津川市と「福祉避難所に関する協定」を締結していますが、木津川市からの具体的な方針が示されない状況が続いていたなか、昨年度、木津川市の「福祉避難所開設・運営訓練」が特別養護老人ホーム木津芳梅園で実施されました。山城南圏域の関係機関 19 団体が参加し、いづみ福祉会も防災委員会のメンバーが参加して来ました。いづみ福祉会として、災害時にどのような対応をしていくべきかという問題点を意識しながら参加してきました。

また、訓練に先立って開催された研修会でも、佛教大学の後藤至功教授から、通所事業所は事業継続計画（BCP）を作成し、日頃の事業運営を一日でも早く再開することが重要であるとの指摘や通所事業所・相談支援・

サービスセンターなどの事業所は安否確認をどのように実施するか等の検討が重要との指摘も受けました。今後、木津川市との協議を通じて、いづみ福祉会が果たすべき役割をより具体的に検討していきます。

合わせて、防災委員会では、平常時において防災訓練・防災に関する研修への参加、地域の情報把握などを今後も積極的に行ってまいります。

防災委員会 委員長 更屋 圭一

※福祉避難所とは…

災害時に、一般避難所では避難生活が困難な、高齢者や障害者、妊婦など、災害時に援護が必要な人たち（要援護者）に配慮した市町村指定の避難施設のことです。福祉避難所への入所は災害発生時、まず身の安全を確保して、地方自治体が指定する一般避難場所に避難後、行政の判断により、利用が可能になります。

※福祉サービス事業所の事業継続計画（BCP）とは…

大規模災害時におけるご利用者の安全確保を図り、なおかつ職員の安全も守る対策を行いながら、災害後の日常業務のより速い復旧を目的とした計画のことです。



ワーキングセンター

草木染め販売会 案内

- 7月 4日(木)～ 7月 9日(火)
- 9月18日(水)～ 9月26日(木)
- 10月28日(月)～11月 1日(金)
- 11月28日(木)～11月30日(土)

場所：奈良町物語館
 時間：11時～17時
 ※土日祝日のみ 10時開店

たくさんの作品を販売しています！
 ぜひお越しください!!



地域活動支援センター

去る5月9日(木)、JR奈良駅から興福寺をめぐる外出行事を行いました。参加者は、職員も含め13人。三条通り周辺の往復約5kmの道のりを歩き通しました。今回の外出行事も、企画段階から皆さんと話し合いで決めて、下見にもご利用者の方々と行きました。下見では、昼食を食べるはずだったカフェの開店時間がネットの情報とずれているハプニングが発生。急遽うどん屋を探し出しましたが、当日参加された方からはとても好評で、「こんなにオカズの種類があってお得」、「味付けもしっかりして美味しい」とのお声をいただきました。興福寺では、国宝館で「イケメンの仏像」を拝んだり、境内を散策したりして、悠久の世界遺産を堪能しました。(神田)



児童デイサービス

児童デイサービスでは、5月に10名のご参加をいただき、「ミートスパゲッティとサイダーゼリー作り」の取り組みを開催しました。調理をしながら、スタッフとのお決まりの冗談が飛び交ったりと、楽しみながら調理を進めることができました。おかわりをする児童もたくさんいて、みんなで2kgのパスタをペロリと完食でしたよ～♪

また、今年度から児童デイサービスでは、毎月2回の土曜デイサービスを行います！「調理」と「身体を動かす」プログラムを交互に行う予定です☆ (辻井)

♪おねがい♪

電子ピアノ、子ども用自転車、ミニカー、キックボード、掃除機、
 CD(童謡など)粉塵掃除機などありませんか～？

ご寄付をお願いします！



会費納入ありがとうございました！！



2018年度の会費納入をお願いします。同封の振込用紙をご利用ください。
 個人会費は一口1,000円、団体（法人）会費は一口3,000円です。
 法人の窓口を持って来ていただくことも大歓迎です。

会費納入をいただいた方々です。（敬称略、順不同）
 （2019年3月1日～5月31日受付分）

臼谷 きよ	西岡 清美	深山 國男	森本 繁蔵	正司 より
西田 誠志	竹中 和子	山田 幸恵	松久保 秀胤	奥 和美
田中 富美子	仲野 とくみ	瓶原 朱美	森本 敏彦	西上 泰子
今西 邦雄	中林 清美	高原 和子		

* 郵便局からの情報が届くまでに時間がかかり、この期間にお振込みをいただいたにもかかわらず、お名前を掲載できていない方がおられる可能性があります。ご迷惑をおかけし、申し訳ありません。



いづみ福祉会および守る会に多くの方々からご寄付をいただきました。ありがとうございます。
 （2019年3月1日～5月31日受付分）

お名前をご紹介します、お礼に代えさせていただきます。（順不同）

- 大久保寿行様
- 森下譲二様
- 馬場久代様
- 山際久江様
- 北森博様
- 来住弘之様
- 深山國男様
- 柳原洋子様
- 石崎敬子様
- 土井正夫様
- 荒川智行様
- 金田様
- 谷川様
- 森本様
- 村上智乃様
- 佐伯功勝様
- NPO 法人ふるさと案内かも

現金、ギフト券、食器（皿、コップ、湯のみ）書類ケース、雑誌、タオル、雑巾、紙パンツ、スリッパ、衛生用品、洗剤、ティッシュ、トイレトペーパー、麦茶、インスタントラーメン、お菓子、野菜（ねぎ、大根、玉ねぎ、じゃがいも、たけのこ）
 ご寄付いただいたものは、有効に活用させていただいております。厚くお礼申し上げます。

また、ご家庭に不用品なタオル、ご飯茶わん、掃除機、食洗器、洗濯洗剤、マグカップ、お湯呑み、雑巾、ビーズ、長靴（大人用）、園芸用の肥料、園芸用の土、鍵付きキャビネットがありましたら、よろしく申し上げます。

編集 いづみ福祉会を守る会

連絡先 社会福祉法人 いづみ福祉会 内

〒619-1143
 京都府木津川市加茂町観音寺石部8番地
 TEL:0774-76-7210 FAX:0774-76-0070
 URL:<http://www.idumi-fukushikai.or.jp>

◀ 編集委員 ▶
 ボランティア団体:西嶋 いづみ家族会:青山
 法人職員:辻井、森、大久保、丸岡伸、土井